

# 生活部 研修報告

部長 齋藤 恵子（佐渡市立行谷小学校）

## 1 研修の方針

実際に体験することを通して、生活科の授業に活用できる研修を行う。

## 2 活動の概要

- (1) 日時 8月1日（月）
- (2) 会場 佐渡市立行谷小学校
- (3) 内容 実技研修
- (4) 講師 社会教育課ジオパーク推進室 推進係 遠藤 満久 様
- (5) 実技研修  
「校庭の植物の名前を知ろう」「草木染め」

## 3 研修を振り返って

今回の研修は、「具体的な活動を通して、指導できることを体験したい。」という会員の声を受けて、講師の先生をお招きして研修を行った。

研修の前半では、校庭に自生している食べられる植物を知ったり、植物の名前の由来を考えたりする活動を行った。普段見かけている植物が食用になることを知ることができた。また、多様な感覚を働かせて植物の名前を考えたりする活動を通して、より身近に植物を感じることができた。

後半は、タマネギの皮と紅茶を使った草木染めを行った。模様作りでは、絞りをするなど、部員が各自、工夫を凝らした。染め上がるまでどのような模様になるかが分からないこと、染料の色が染め上がる際、どのような色になるかが分からないことで、期待感をもって活動することができた。草木染めは、身近な材料を使ってでき、またお互いの染め上がりを見て、そのよさやおもしろさも感じることができた。子どもの学習に活用できる、有意義な研修となった。

また、資料として、部員から要望のあった食物アレルギー対応のサツマイモのお菓子レシピと地区別のドングリを採取できる場所の一覧表を配付した。

受講者からは、次のような感想が聞かれ、有意義な研修となったことが分かる。

- ・講師が子どもにも分かる視点から身近にある植物について解説してくださり、大変よかった。
- ・普段よく見かけるのに名前を知らなかった植物をたくさん知ることができて、とても勉強になった。
- ・植物の名前調べでは、エリアを決めて種類がいくつあるかという活動など、すぐに使える授業の技を教えていただき、ありがたかった。
- ・草木染めは、体験できたので、すぐに活用できてよいと思った。
- ・草木染めは、初めてしたが、楽しく簡単だったのでさっそく2学期に実践したい。



校庭の植物の名前を知ろう



草木染め